

モモプトハムシ. 月刊むし, 473: 43-44.

三木 進, 2017. 兵庫県宍粟市でフェモラータオオモモ
プトハムシ. きべりはむし, 39 (2): 72-73.

河路掛吾, 2019. フェモラータオオモモプトハムシは
名古屋市にも定着. 佳香蝶 71 (277): 11-12.

刈田悟史, 2019. 兵庫県たつの市でフェモラータオオ
モモプトハムシを発見. きべりはむし, 41(2):51.

(Shin-ya Ohba 長崎大学教育学部)

兵庫県丹波市におけるクロカナブンの採集例

宇野宏樹

クロカナブン *Rhomborrhina polita* は7~9月に出現
する, クヌギやコナラの樹液や熟果に集まる甲虫で, 兵
庫県版レッドリスト 2012 においてCランクに掲載さ
れている.

本種は兵庫県内では宝塚市, 川西市, 多可町, 神河町,
宍粟市, 新温泉町で記録されている(兵庫県, 2012) ほか,
採集日時は明記されていないが丹波篠山市でも確認され
ているようである(大塚, 2015). やや古い記録である
が, 筆者は記録がないか, あっても少ないと思われる丹
波市で本種を採集しているので報告する.

1ex (図), 兵庫県丹波市柏原町大新屋 丹波悠遊の森. 18. VIII.
2011. 筆者採集保管



図 兵庫県丹波市産クロカナブン.

本記録は, 家族旅行で丹波悠遊の森を訪れた際, 樹
液に飛来していた個体を採集したものである.

○参考文献

大塚剛二, 2015. 昆虫たんけん in 篠山. 共生のひろば.
10: 89

兵庫県版レッドリスト 2012. クロカナブン. [https://
www.kankyo.pref.hyogo.lg.jp/JPN/apr/
hyogoshizen/reddata2012/data/04/38.pdf](https://www.kankyo.pref.hyogo.lg.jp/JPN/apr/hyogoshizen/reddata2012/data/04/38.pdf)

(Hiroki UNO 京都大学大学院農学研究科)

希少種エサキツヤハナバチを含む春のハチ高原の有剣ハチ類 上森教慈

エサキツヤハナバチ *Ceratina esakii* Yasumatsu &
Hirashima, 1969 は高原地帯や山地などのかなり限ら
れた地域に生息している希少種である (Yasumatsu &
Hirashima, 1969). メスは全身に斑紋が全くないこと
でクロツヤハナバチに似るが, 大きさが一回り小さいこ
と, 前胸側板の下縁中央が突出しないこと, 頭盾上区が
ふくらみをもち中央に溝がないことから識別される.

筆者は今回, ハチ高原にて本種を採集したので報告
する. また, 採集地周辺の有剣ハチの記録は少ないこと
から (例えば, 常木, 1967, 1969), 網羅的ではない
が同時に採集したハチについてもまとめて報告する.

採集地は全て養父市ハチ高原, 採集日は全て 2019
年 5 月 3 日である. * を付した種の兵庫県内における記
録は発見できず, 兵庫県初記録と考えられる.

クモバチ科 Pompilidae

* クモリトゲアシクモバチ *Priocnemis (Umbripennis)*
japonica Gussakovskij 1 ♀

ヒメハナバチ科 Andrenidae

ヤヨイヒメハナバチ *Andrena (Euandrena) hebes* Pérez 1 ♀

シロヤヨイヒメハナバチ *Andrena (Euandrena) luridiloma*
Strand 3 ♂ 1 ♀

マメヒメハナバチ *Andrena (Micrandrena) minutula* (Kirby) 1 ♀

カグヤマメヒメハナバチ *Andrena (Micrandrena) kaguya*
Hirashima 3 ♀

* テンコクヒメハナバチ *Andrena (Trachandrena)*
foveopunctata Alfken 2 ♂

コハナバチ科 Halictidae

アカガネコハナバチ *Halictus (Seladonia) aerarius* Smith 2 ♀

ニジイロコハナバチ *Lasioglossum (Sphecodogastra)*
apristum (Vachal) 2 ♀

ミヤマツヤコハナバチ *Lasioglossum (Lasioglossum)*
exiliceps (Vachal) 1 ♀

ミズホヤドリコハナバチ *Sphecodes scabricollis* Wesmael 1 ♀

エサキヤドリコハナバチ *Sphecodes simillimus* Smith 1 ♀

神戸市垂水区におけるケブカアメイロアリの記録

池田健一



図1 エサキツヤハナバチ♀側面.



図2 エサキツヤハナバチ♀正面.

ハキリバチ科 Megachilidae

イマイツツハナバチ *Osmia (Helicosmia) jacoti* Cockerell 1♂

ミツバチ科 Apidae

*エサキツヤハナバチ *Ceratina (Ceratina) esakii* Yasumatsu & Hirashima 1♂ 2♀

キオビツヤハナバチ *Ceratina (Ceratinidia) flavipes* Smith 5♂

ヒロハキマダラハナバチ *Nomada pacifica* Tsuneki 1♂

ニッポンヒゲナガハナバチ *Eucera (Synhalonia) nipponensis* (Pérez) 1♂

○参考文献

- 多田内・村尾(編)(2014)日本産ハナバチ図鑑. 479pp. 文一総合出版.
 常木勝次, 1967. 氷の山のアナバチ科若干. 生物研究(福井), 11 (3/4): 44.
 常木勝次, 1969. 氷の山のアナバチ科追加. 生物研究(福井), 13 (3/4): 64.
 K. Yasumatsu & Y. Hirashima, 1969. Synopsis of the small carpenter bee genus *Ceratina* of Japan. Kontyû, 37 (1): 61-70.

(Kazushige UEMORI 九州大学生物資源環境科学府)

ケブカアメイロアリ *Nylanderia amiga* (Floreel, 1913) は体長約 2.5-3 mm ほどの褐色から黒褐色をしたアリであり, 東南アジア原産の放浪種である(寺山ら, 2014). かつては小笠原諸島や南西諸島でのみ見られたが, 本土の鹿児島県や広島県に広がった後, 兵庫県, 大阪府, 愛知県, 神奈川県, 東京都にも広がり(寺山ら, 2014), 宮崎県(那須, 2008), 長崎県(環境省自然環境局, 2013), 京都府(中嶋ら, 2013), 山口県(辻, 2018)などでも記録がある.

同じく外来アリで兵庫県でも確認されているアルゼンチンアリ *Linepithema humile* (Mayr, 1868) やヒアリ *Solenopsis invicta* Buren, 1972 では在来種への影響が確認されており(田付, 2014; 寺山, 2017), 本種では在来種への影響は現在知られていないものの, 在来種への影響の可能性を踏まえて, 継続して分布調査を行う必要があるという指摘もある(久末, 2019; 岸本・寺本, 2019).

兵庫県内では 2011 年, 2013 年, 2014 年に神戸港(環境省自然環境局, 2012; 2014; 2015), 2011 年に尼崎西宮芦屋港(環境省自然環境局, 2012), 2013 年に芦屋市(増井, 2014), 2014 年に須磨海浜公園(環境省自然環境局, 2015)で記録がある.

筆者は 2017 年 12 月 18 日 13 時半頃, 兵庫県神戸市垂水区中道 1 丁目にて本種ワーカーを撮影したのでここに報告する(図). 発見場所はコンクリートで舗装された道路と民家が多くある地点で民家の駐車場端のコンクリート上に複数個体見られた. 発見した駐車場端コンクリート付近には, 手入れされた園芸植物が植えられた鉢植えや, 駐車場地点から 2m ほど低く, 草本が多く見られる空き地が隣接しており, いずれかの地点で営巣, 採食をしていたものと思われる.

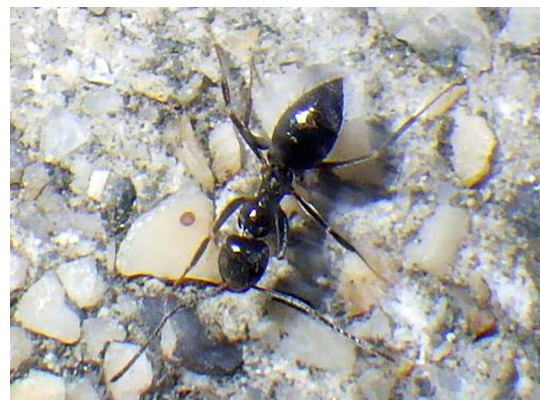


図 ケブカアメイロアリのワーカー 神戸市垂水区, 2017 年 12 月 18 日.